



宮城サービスセンターの情報

情報登録日	2008年01月25日
タイトル	平成19年度第2回職業能力推進者講習会情報提供 第3号
詳細	<p>”平成19年度第2回職業能力推進者講習会の内容について (情報提供 第3号)</p> <p>今回は、 「人材育成事例発表その1」セレスティカ・ジャパン株式会社様の事例を紹介させていただきます。</p> <p>発表のテーマは、「技能者の教育制度とその仕組みについて」 サブタイトル：日本品質を実現できるグローバルものづくり企業を目指して、です。</p> <p>まず、セレスティカ・ジャパン株式会社様の事例発表をスムーズに理解していただくためには、「EMS」ということを理解していただくことが重要です。</p> <p>EMS (Electronics Manufacturing Service 電子機器の受託生産) の市場が大きく成長しています。 「市場拡大で注目を集めるEMS業界. 近年、電子機器の受託生産を行うEMS (注) 市場が大きく伸びており、注目. を集めています。</p> <p>EMSとは、独自ブランドを持たず、複数のエレクトロニクスメーカーからパソコンや携帯電話などの電子機器の製造を請け負う ... (以下、http://www.miebank.co.jp/mir/sangyou/200107_s1.pdfを参照していますので、以下参照願います。)</p> <p>要は、EMS業界の成長がそのままセレスティカ・ジャパン株式会社様の成長に当てはまる訳です。</p> <p>“ものづくり”を強化する視点として、「顧客・環境志向、環境(連携組織、風土、人)づくり、製造基盤強化」について戦略的な取り組みが重要だと言われております。</p> <p>しかし、ことは簡単に進みません。例えば、社員の特に「技能者の能力=スキル」の裏づけがそのまま受注につながってくるからです。</p> <p>また、単純な製造業務だけではなく、設計、試作、物流・・・など、その態様は幅広い領域となっています。</p> <p>そこで今回の発表していただく人事部 マネジャー 鹿野 俊彦氏はその横断的な人材育成の推進責任者として、ご開示いただける範囲で他の事業所に役立つ内容を発表していただくことになっております。</p> <p>一例ですが、技能教育制度に関する話しを中心に、グローバルな観点から見た日本の製造業の強み、弱みや地方の工場から外資企業に生まれ変わった激動の変化などについて紹介していただくことになっています。</p>

その過程で、同社の技能教育制度の一部である教育訓練室は宮城県認定職業訓練校、国家技能検定代行機関にも指定されております。

その認定は当然のごとく会社の信用となって、同社の発展の礎となっているかもしれませんね。

技能系のみに関わらず、人材育成にお悩みの育成責任者の方、育成を任されたがどう進めてよいか悩んでいる方、市場の成長に合わせた、いや市場より少し早く準備をしたい方など、ヒントやキッカケをつかみに講習会に参加してみませんか。

多くの方の講習会の参加申し込みをお待ちしております。

申し込み方法

次の必須項目「事業所名、郵便番号、住所、受講者名、役職名、昼食の希望の有無と個数及び連絡責任者とその方の連絡電話番号」を適宜入力して

adds04@mist.ocn.ne.jpに返信メールしてください。

注1：受講に関わる情報、連絡及び受講表の発送（信）をE-mailで行います。

注2：昼食（お茶付き）800円/個 で用意できますので、意思表示願います。

なお表示ない場合は、「希望しない」で処理させていただきます。

開催内容

1. 開催日時

平成20年2月22日（金）10時～16時30分

（開場：9時30分）

2. 場 所

宮城県職業能力開発協会 3F 大会議室

（〒981-0916 仙台市青葉区青葉町16-1 JR・地下鉄北仙駅より徒歩7分）

会場の場所は、<http://www.miyagi-syokunou-kyoukai.com/>で確認して下さい。

3. その他内容等の問い合わせ

何なりと下記にお問い合わせ下さい。

担当は大谷（おおたに）、若生（わかう）です。

期日・期間

2008年1月25日～2008年2月29日

問合せ先

名称

宮城職業能力開発サービスセンター

住所

仙台市青葉区青葉町16-1

電話番号

022-271-9223

メールアドレス

adds04@mist.ocn.ne.jp

関連リンク